
政府の陰謀に巻き込まれた男

結城陸空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

政府の陰謀に巻き込まれた男

【Zコード】

Z9379A

【作者名】

結城陸空

【あらすじ】

俺は、政府のある秘密を知ってしまった。その為、俺は政府から命を狙われることとなつた。

俺は、政府のある秘密を知ってしまった。

その為に、俺は政府から命を狙われることとなつた。

朝 。

俺は目を開ける。朝の太陽が清々しい。政府から命を狙われているなんて忘れられる瞬間だ。俺は時間を確認しようと時計を見た。

10：16分 。

俺はその時間を見て驚愕した。今日は平日、学校も普通にある。なのにこの時間はなんなんだ？

「（…）これはまさか……、政府の陰謀！！」

そうか……読めたぞ奴らの考えが。

政府の秘密を知った俺の命を抹殺するために、まず目覚まし時計のベルを止め、学校に遅刻をさせて成績を悪くさせ、大学への進学を不可能とし、拳句にさ迷う事になつた俺は食料もなく餓死する……。

な、なんてことだ……。奴ら、俺をそつまでして抹殺したいのか！

だが……。俺はその作戦を見抜いたつ…出し抜いたぞつ…！

例え、遅刻しようとも学校に行つてやる……奴らの思い通りにはならん！！

意気込んだものの、朝起きたばかりでお腹が空いている。とりあえず軽くパンでも食べることにした。

パンは台所に置いてあった。母親が用意したのだろう。俺はパンの袋をあけ冷蔵庫からバターを取り出した。

そしてスプーンを使ってパンに塗りつとした。

……いや、待て！

「……これはまさか……、政府の陰謀……！」

そうか……読めたぞ奴らの考えが。

俺を抹殺するために、パンかバターに毒を盛り、その毒を食べた俺は死ぬということか……。なるほど、朝起きたらパンを食べるという俺の習慣を利用したわけだ……。

だが……。俺はその作戦を見抜いたつ…出し抜いたぞつ！

例え、お腹が空いていても我慢してやる……奴らの思い通りにはならん！！

俺は、パンとバターを「ミミ箱に捨て、空腹のまま家を出た。すでに時間は11時前だ。急がなくては。

……待て！

「………… これはまさか、政府の陰謀…………！」

そつか
読めたぞ奴らの考へが。

俺を殺すために学校までの道のりを走らせ、心肺機能が弱つたところに追い討ちをかけるつもりだな。危なかつたぜ。

だか
俺はその作戦を見抜いた！出し抜いたぞ！

例え、歩いていくと一時間はかかる道のりでも歩いて行ってやる
！奴らの思い通りにはならん！！

そして俺はようやく学校についた。

学校の正面には門が二つしている。今、時間は門が閉まっているので乗り越えなくてはならない。俺はその門に登ろうとした。

待
て
！
！

——「されまさか、政府の陰謀——」

そうか……読めたそ奴らの考えか。

俺を抹殺するために、学校の門を閉めそれを登らせて、登ったところで後ろから押され俺は地面にまっ逆さま。そして首の骨を折り死に到る。考えてやがるな。

だか……！！俺はその作戦を見抜いたつ！出し抜いたぞつ！

例え、門に登れなくて学校に入れなくても、俺は待つ！！門が開くのを！！奴らの思いどおりにはならん！！

そして、俺は門が開くのを待つことにした。

門が開いたのは下校時だった。

なんてことだ。学校を休んでしまった。くわつ、俺は結局政府の陰謀にやられてしまったわけだ。

奴らがここまで計算しているとは……。

ひつして、俺は家路に着いた。

夜……、俺は眠りに着こうとする。布団に入り、今日もなんとか生き延びたことに感謝し、いつの間にか眠っていた。

朝……、俺は目を開ける。朝の太陽が清々しい。政府から命を狙われているなんて忘れられる瞬間だ。俺は時間を確認しようと時計を見た。

12：39分。

「！」……これはまさか……、政府の陰謀！――

ひつして今日もまた彼の命が狙われる日々が続く。

(後書き)

読んでいただきありがとうございました。

オチでないという突っ込みもビシバシ受けます。オチでないのは分かつてます。
すいません

続くかもしません

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9379a/>

政府の陰謀に巻き込まれた男

2010年11月26日06時34分発行